



「木元さんに聞けば、この辺のことは教えてくれるから、やっちゃんいましょう」みたいのが、私の気持ちの中にはありますね。

株式会社ジェイエスピーは、1980年に設立され、主に専門分野向けのソフトウェアの受託開発と製品の販売をおこなっている。ここ10年ほどは、医療・介護向けのハードウェア開発にも力を入れており、2015年からは入院中のペットを見守るmonipet(モニペット)、2017年からは介護施設でのセンサーの入れ忘れを防止するmoniswitch(モニスイッチ)を販売している。今回、こういったハードウェア開発にいたった経緯を、株式会社ジェイエスピーの倉橋鉄男氏に伺った。

株式会社ジェイエスピー プロダクトサービス部
倉橋鉄男氏(写真)

---- いつ、どんなきっかけで、きもと特急電子設計に興味を持たれましたか。

- はじめて会ったのは展示会で、キーボードをぶら下げるだけで、面白いなと思ったのが始まりです。
- その後、Zigbeeの(案件)を作っていたので。
- 当時ウチが、人材派遣ビジネスをやっていたので、内部でものを作つてという考えがなかった。
- 内部の人を使うことができなかつたので、展示会でお会いした木元さんに伺つたら、請けていただいたという経緯。
- しかも相当無理を言ったと思うんですね。まあ、私もお客様から無理を言われて。

---- 懐かしいですね。当時は社内で製品開発をやっていなかつたんですね。

- やってなかつたんです。まあ私がこの会社に入ったのもそういう経緯かなと思うんですね。
- そのとき完成して納品していただいたときのことが良かったので、今度はマイコン系のお話をさせていただいて、請けていただいたと。

---- ありがとうございます。

- こちらこそ、木元さんいなかつたらできなかつたと思うし、いろいろアイディアも全部いただきまして。

---- ……どんなアイディアでしたつけ。

- ナースコールのジャックの形とか、抜けにくくする溝とか。

---- ああつ!

- なつかつ、マイコンの技術まで社員にレクチャーしていただくという。

- お支払いしている額より、多くアウトプットを出していくだいている。

---- 外に頼むことに興味を持つたのは。

- 内部で製品開発をおこなうという機構がなかつたんですね。

- なので、ものづくりの依頼を私が受けて、これは社内ではできないから、(木元と)お会いしたことを思い出して、お願ひしたと。

---- 興味を持つたのは、ものづくりの依頼があつたから?

- そうですね。

- だからどつちが先かというと、依頼があつたから木元さんのところに行つたのではなくて、木元さんとお会いしていたので。

- 何か頼みたいなあと思ひながらやつていて、これなら頼めるだらうというので、仕事を請けたということですね。

---- 第一印象はいかがでしたか。

- さつきも言いましたけど、首からキーボード2つの(PDA)をぶら下げていて、何ですかそれ、と(笑)。

- 正直言うと変わつてたなと思いましたよ。

- でも目立つたし。少しお話させていただいて、そういう技術を持っているということで。

- 非常に印象に残りましたね。ただ単に名刺交換したのでは忘れちゃつたかも知れません。

---- ほかに外注先を考えられたことはありますか。

- いや、木元さんがあつたからZigbeeの仕事も請けたし、今回のも初めから木元さんを想定してお話させていただいてたし。

- 助成金が出たら外注費が出るのでお支払いできるなというのでやつましたね。

---- なぜ、(きもと特急電子設計を)選んだのでしょうか。

- 知識が豊富で、私たちにない知識を持たれていることですね。

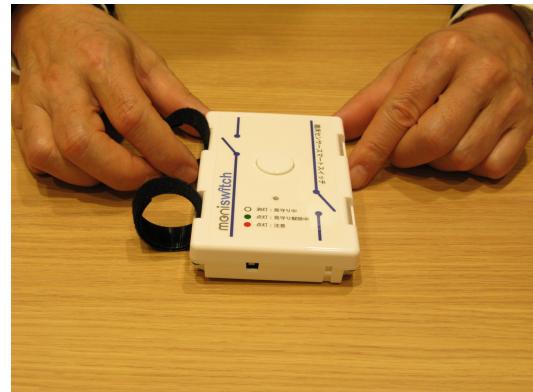
- その知識を惜しまず教えてくれる。

- アイディアも、私たちにないアイディアをお持ちだったというのが大きいと思います。

その知識を惜しまず教えてくれる。アイディアも、私たちにないアイディアをお持ちだった

---- いま、製品をどう活用していますか。

- いまはもう量産しまして、販売しています。
- 当初は認知度が低くて苦労していました。
- (今でも)職員さんが「ああこれ使いたいな」と思っても、理事長とかマネージャとかが「みんなががんばれば防げるじゃん」って。
- がんばって防げないから(こういった製品が)あるのに、そういうことを言う施設さんは結構あるみたいですね。
- でも、苦戦しながらも少しづつ売上が伸びていくので、大丈夫だと思います。



---- 製品の良いところ、悪いところをお願いします。

- 良いところは、小型で、安価。
- (今ある機器と接続する)コネクタが柔軟に対応できるということ。
- 悪いところは、電池を使った製品なので(無線タグの)電池の寿命。
- あとは.... 配線が多い。当然ですけどね。ACアダプタ使ってるし。
- ボタン操作が入るので、理解しにくい(人もいる)。

---- きもと特急電子設計の良いところ、悪いところはいかがでしょうか。

- 依頼にすべて応えてくれて、ご提案もいっぱいいただけだと。こうした方がいいとか。
- それが助かってますね。
- なので「木元さんに聞けば、この辺のことは教えてくれるから、やっちゃいましょう」みたいなのが、私の気持ちの中にはありますね。
- 悪いところは、あえて言えば、期限が、あやふやかな。
- でも、間に合わなかつたことは一度もないで。

---- 今後の期待、要望などがあれば。

- moniswitchの展望は、とにかく介護系、医療系で知名度を上げて売っていきたい。
- もう1つは、このスイッチの仕組みを使って、違う製品に転用するということを少し考えています。

---- きもと特急電子設計に対しては、いかがでしょうか。

- 今までのことでもう十分なんですけど、(これからも)変わらず、お付き合いをしていただければと。
- 情報交換もさせていただいて、いろんな知識・情報をいただきたいなと。

---- ありがとうございました。

**エンジニアがいなくて、計画遅れてませんか？
ベストな進め方を納得いくまで相談。100%返金
保証。外注が初めてでも安心のハードソフト開発。**

きもと特急電子設計 プロフィール



屋号	きもと特急電子設計
代表	木元 峰之（きもと みねゆき）
設立	2009年
従業員数	1人（代表1人でやっています）
住所	150-0002 東京都渋谷区渋谷3-5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F (レンタルオフィスですので、アポを取ってからお越しください)

開発室	神奈川県横浜市 (普段はこちらで仕事をしています)
電話	0120-220-447 (打ち合わせ中など出られない場合は、留守電にメッセージをお願いします)
メール	kimoto@pa-i.jp
ホームページ	https://kex.jp/

扱える技術 **回路(ハードウェア)設計:** アナログ、デジタル、マイコン、電池など。**プリント基板:** 設計、はんだ付けなど。**ソフトウェア開発・ファームウェア開発:** アセンブラー、画面・タッチパネル設計、センサー制御、電源制御など。**無線モジュール選定・制御:** WiFi、Bluetooth、TWE-Lite独自ファーム、FMCWなど。**通信プロトコル:** TCP/IP、MIDI、有線プロトコル設計、無線プロトコル設計など。**サーバ設定:** Linux、Dockerなど。**ウェブシステム開発:** C言語、php、JavaScript、画像処理、3D座標計算、独自フレームワーク設計など。**スマートフォンアプリ開発:** Android、NDKなど。**その他:** PDF生成、データフォーマット変換、実験計画法など。
※大事なのはお客様のゴールですので、AIといった手段に囚われず、適切な技術を組み合わせてご提案します。

進め方チェックサービス(無料)。 経験者の目で進め方をチェックしてほしいときに。無料です。
zoomやteamsの画面共有でしたら、ファイル送付は不要です。 固有名詞や機密部分は不要ですので消しておいてください。**メールで「zoom相談希望」と候補日時をお送り下さい。**